町　内　お　知　ら　せ

令和　4年　3月　1日　第101号
区長　　田宮　正明

令和４年度　役員のお知らせ

令和４年度、先週号で「町内役員」の選任及び紹介をいたしました
今号では、会計監査員・選挙管理者及び各機関（団体）の役員の名簿を掲載します。
（敬称略）

1）町内役員

会計監査員	長　和治（７組）	瀬山　染子（３組）
選挙管理者	小嶋　幸一（２組）	

2) 各　機関（団体）役員

中町公民館	・館長	・副館長	・事務局
	木村　晴夫（６組）	平野　吉和（３組）	澤田　　篤（１組）
		大西　寿峰（１組）	
自主防災・防犯会	・会長	・副会長	・事務局
	田宮　正明（７組）	宮部　博司（６組）	山脇　正隆（３組）
		大滝　好範（１組）	菅原由紀枝（２組）
	・役員		
	組　長　８名		
青少年健全育成会	・委員		
	川村　孝（５組）		
祭屋台等維持会	・代表	・副代表	・会計
	伊與部義和（３組）	志賀　　修（７組）	石井　憲一（７組）
		石栗　建治（７組）	
みよし会	・会長	・副会長	・会計
	鈴木　文子（１組）	小嶋　三郎（２組）	伊与部金次郎（2組）
中町若連中	・世話方	・世話方	
	木村　武志（６組）	川村　　孝（５組）	
三吉神社会	・代表	・副代表	・会計
	田宮　正明（７組）	宮部　博司（６組）	上條　裕（２組）
	・庶務	・委員	
	大滝　好範（１組）	組　長　８名	

民生・児童委	小島　佳紀（１組）
交通安全委員	永田　　茂（２組）

以上が本年度の役員の皆さんです。

○行政より

村上市集会施設整備事業採択内定通知書が届きました。

今年度の予算にも組み込んでいますが、上記事業の内定書が村上市より届きました
今年度４月以降に予定している「床下改修」の申請に対する内定です。市の来期予算が採択されれば、助成金の配付が成されるものとおもいます。
申請金額の３３％が助成されるとのことです。

西奈彌神社祈年祭

２月１９日（土）　　１１：００より「西奈彌神社祈年祭」に総代として区長・副区長で参拝してきました。初めて祈年祭に参加して、累々と続いている「神事」の重みを改めて感じています。
神主が執り行うものは、祝詞に込められている意味もあるのだろうと感じました。
町内でもいろいろな神事を行っています。神事に触れてみてはいかがですか。

町内伝統行事のお知らせ

春の夜籠り	3月　6日（日）
春の百万遍	3月２１日（日）

号外案内のとおり、「当番の組」のみで開催します。

令和3年11月26日
○北前船研究会秋季研修会に参加しました。瀬波に関することも有り楽しい講演でした。

演題瀬波と延喜式内社・季節と祭日◎講師大場喜代司氏	岩船郡内之式内社（八社）	①荒川神社（小岩内）②桃川神社（桃川）③湊神社（薬師山麓）④岩船神社（岩船）⑤多伎神社（瀬波）⑥西奈彌神社（瀬波）⑦漆山神社（葡萄山中）⑧蒲原神社（碁石）●同一地内に、大和朝廷公認の神社が二社あるのは瀬波だけである、この地を北方開拓の拠点として大切にしていた証拠である。	瀬波の地名の意味・・・「瀬」には海の露岩・暗礁の意味があり、それは　神の寄代（よりしろ）でもある。また、「瀬」は生命力も意味する。瀬波は　綿津見（わたつみ）から海霊を波の乗せてくる場所という意味である。	室町時代になり、北陸総鎮守である福井県敦賀気比（けひ）神社をこの地に勧請した。西奈彌神社はその	祭の概要・祭日の意味	旧八月一日は八朔、季節神の来訪する日。現九月初めは大潮の日、大潮は若潮で地下を潜り湧く、大潮で若水、延命、若がえりの日、瀬波祭りは常世からの大潮、波の瀬によっつて延命長寿の日を祝うの意。	しゃぎりとは、賑やかの意（芝居言葉）・山車は山のように巨大な車。降臨する神の目標になるから標山（しめやま）といい、神が憑依する依代（よりしろ）となる。人形、御弊、松などがある。	山車をダシと呼ぶのは、屋根上に突き出る鉾・長刀などをダシと呼ん　だことによる。囃（はやし）、歌の意味。来臨する神を歓喜するため。・夏に祭りが多い理由、作物の稔りと収穫。・冬の祭りの意味、太陽熱の振起。